

医学博士監修 作業用腰部保護ベルト 「Reliefつばさ」10月2日新発売 腹圧効果で腰部筋負担を平均15.5%軽減(※1)

安全靴や作業着等を販売するミドリ安全株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：松村 乾作）は、作業用腰部保護ベルト「Reliefつばさ」を2023年10月2日（月）より、各種WEBサイトにて販売開始いたしました。当製品は、ソフトな材質で骨盤を包み込むことで腹圧を上げ、腰部の負担を軽減するものです。

商品概要：<https://rt.midori-anzen.co.jp/>

腰部保護ベルトの開発経緯と「Reliefつばさ」

当社では1980年代より、腰部保護ベルトについて医学博士 宇土博氏と共同で研究を行ってきました。重量挙げの選手がベルトを付けることで腰の負担が軽減されることからヒントを得て、最初に製品化されたのが腰部保護ベルト「らくよしたい」です。その後、作業時の動きやすさに着目した「スーパーリリーフ」などを開発・販売してきました。そして今回、サイズ許容幅、通気性、ズレ上がり防止機構などの改善を盛り込み、様々な服装に合わせやすいようデザインも一新し、より幅広い方々に使っていただける新たな作業用保護ベルトとして「Reliefつばさ」を新開発しました。

Reliefつばさの特長と負荷軽減効果

(※1) 「Reliefつばさ」の負荷軽減効果について、当社独自の社内実験を実施しました。実験の結果、重量物の持ち上げ（30kgの重りを5秒間持ち上げる）では平均15.5%、前傾姿勢保持（前傾姿勢を3分間キープ）では平均12.6%の腰部筋の負荷軽減が確認されています。

(参考) 厚生労働省 腰痛予防対策
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31158.html

このようなお仕事をされている方に特におすすめです

接客サービス、介護、看護、リモートワーク・PC等デスクワーク、家事全般など

製品紹介動画：<https://youtu.be/u5AW8hDo1GQ>

椎間板にかかる負担値(※2)

- ・中腰で接客している時 150%
- ・PCで作業している時 185%
- ・しゃがんで家事をしている時 185%
- ・中腰で人を持ち上げる時 220%

(※2) 椎間板にかかる負担値は、立体姿勢を100%とした比較値となります。
※出典：Nachemson A: The lumbar Spain. An orthopaedic challenge. Sp ain 1:59-71,1976



二重ベルト構造で腹圧を上げ
腰部の負担を軽減



特長

- ・インナー／アウターどちらで使用可能
- ・男女兼用
- ・様々な服装に合わせやすいデザイン
- ・通気性アップ
- ・ズレ上がり防止機能付き

作業用腰部保護ベルト「Reliefつばさ」	
価格	6,930円（税込）
サイズ	S/M/L/LL

Reliefつばさ 負荷軽減効果測定結果

拳上保持課題：
30kgのおもりを
5秒間持ち上げる

姿勢保持課題：
前屈姿勢を
3分間キープ



Reliefつばさの着用による腰部負荷の軽減効果を測定するため、成人男性10名に対して重量物の持ち上げと前傾姿勢保持の2つの条件で筋電位を測定しました。
※社内実験の結果です。効果には個人差があります。

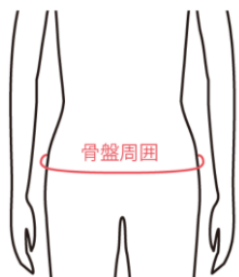
医療用コルセットと腰部保護ベルトの違い

	医療用コルセット	腰部保護ベルト
製品		
目的	治療、症状の緩和	腰部負荷の軽減
作用	固定、圧迫	腹圧上昇
使用上の注意	筋力低下の可能性有り ※特に長期着用の場合	腰に痛みがある場合は使用不可 ※固定力が足りないため

一般的な医療用コルセットは、胸の下から骨盤までしっかりと締め付け、ハードタイプの支柱（ステー）によって体幹部分を固定するのに対し、腰部保護ベルトはソフトな材質で骨盤を包み込むことで、腹圧を上げる構造となっています。症状や用途に合わせてお選びください。

サイズの測り方と着用手順

へその下10cmほど下、腰骨の辺りを計測してください。
正しい位置に装着することで、効果を発揮します。



サイズ	骨盤周囲 (cm)
S	55~75
M	75~95
L	95~115
LL	115~135



骨盤を固定するようにベルトを巻き込む。



逆のベルトを正面で重ね合わせて固定する。



外側のベルトをグッと引き、骨盤を締め付けるように留める。



骨盤の高さでベルトが装着されていることをご確認ください。



「Reliefつばさ」監修者

医学博士 宇土博氏

この腰部保護ベルトは、重量挙げの選手のベルトにヒントを得て考案された商品です。原理は「腹圧を高めることによる腰椎の減圧効果」にあります。これは「ラグビーボール説」としてよく知られる原理で、空気を入れたラグビーボールを腹腔に見立て、ベルトによって腹を締めると腹圧が上昇し、腹腔が硬い柱の役割を果たし、上半身の荷重を腰椎と腹腔で支える形となります。さらにもう一つの特徴である、骨盤位置へ装着することにより大切な骨盤を強化し、骨盤捻挫を防止します。

<https://udoergo.jp/>

【通販サイトURL】

- ミドリ安全.com
- 楽天市場
- Amazon
- Yahoo!ショッピング店
- au PAY マーケット

<https://midori-anzen.com/>
<https://www.rakuten.ne.jp/gold/midorianzen/>
<https://amzn.to/3I3OHVz>
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/midorianzen-com/>
<https://wowma.jp/user/23824472>

プレスリリースに掲載されている内容、製品価格、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報となります。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。販売状況など最新の情報は、ミドリ安全.com (<https://midori-anzen.com/>) でご確認ください。

【商品ご購入等に関するお問い合わせ先】

ミドリ安全.com コールセンター
URL: <https://midori-anzen.com>
TEL: 0120-310-355

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

ミドリ安全株式会社 担当: 森内
TEL: 03-3442-8294 FAX: 03-5475-2572
MAIL: info-sh@midori-grp.com